＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	かんちのいえ
グループの名称	盛岡寒地住宅研究会
直近採択グループ番号	06-0357-0062

（グループ代表者）

代表者名	鈴木　俊充　代表者印
代表者所属先	有限会社ホーム･リアノ
代表者所在地	岩手県盛岡市上太田金財104-1
代表者電話番号	019-656-2677

（グループ事務局）

事務局事業者名	株式会社ヤマイチ　盛岡支店
事務局担当者名	本村　英勝　印
事務局郵便番号	020-0891
事務局所在地	岩手県紫波郡矢巾町流通センター南4丁目1番6号
事務局電話番号	019-638-8151
事務局FAX	019-638-8489
事務局担当者E-mail	motomura.h@yamaichi1959.co.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	かんちのいえ
２．グループの名称(必須)	盛岡寒地住宅研究会
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0357-0062
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	岩手県　岩手県全域圏
５．結成年(必須)	1991　　年
６．グループ代表者名(必須)	鈴木　俊充
７．グループ代表者の所属先(必須)	有限会社ホーム・リアノ
８．グループ代表者所在地(必須)	岩手県盛岡市上太田金財104-1
９．グループ代表者電話番号(必須)	019-656-2677
１０．グループ事務局事業者名(必須)	株式会社ヤマイチ　盛岡支店
１１．グループ事務局担当者名(必須)	本村　英勝
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	020-0891
１３．グループ事務局所在地(必須)	岩手県紫波郡矢巾町流通センター南4丁目1番6号
１４．グループ事務局電話番号(必須)	019-638-8151
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	019-638-8489
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	motomura.h@yamaichi1959.co.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	7	原木供給事業者が海外事業者であるため
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	13	製材・集成材事業者が海外事業者であるため
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	8	
Ⅳ．プレカット	4	
Ⅴ．設計	2	
Ⅵ．施工	15	
Ⅶ．木材を扱わない流通	0	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	2	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	■　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	■　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	■　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	■　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外
	岩手県産材	岩手県	岩手県産材証明制度	1	国内

Ｂ．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		7	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	7	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	4	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		22	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	22	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	10	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		18	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	18	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	5	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	5	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上））の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		7	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	7	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	3	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限125万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限125万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限140万円）		10	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	10	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	5	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限140万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積		棟	
				㎡	
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積		棟	
				㎡	

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	未経験工務店の確定物件へ優先的に配分する。その後、経験工務店の確定物件に配分を行い、残った場合は先着順とする。

E．平成２９年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）								
	採択戸数	16	戸	交付申請戸数	11	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	11	戸
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）								
	採択戸数	2	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	1	戸
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）								
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）								
	採択戸数	3	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	1	戸
	優良建築物型								
	採択棟数		棟	交付申請戸数		棟	完了実績（竣工予定含む）棟数		戸
	採択床面積		㎡	交付申請床面積		㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積		㎡

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由
原木供給事業者が海外事業者であるため

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
3	Ⅰ － 1	有限会社二和木材		020-0601	岩手県滝沢市後268-56	019-688-4643
3	Ⅰ － 2	岩手県森林整備協同組合		020-0025	岩手県盛岡市大沢川原2-5-38	019-651-5522
13	Ⅰ － 3	日本製紙木材株式会社		101-8213	東京都千代田区神田駿河台4-6	03-6665-7500
7	Ⅰ － 5	田村森林組合		963-4603	福島県田村市常葉町西向字堂ヶ入62-7	0247-67-1101
3	Ⅰ － 8	岩手県森林組合連合会		020-0021	岩手県盛岡市中央通3-15-17	019-654-4411
8	Ⅰ － 29	有限会社タカノ		319-3366	茨城県久慈郡大子町大沢686	0295-74-0016
8	Ⅰ － 30	株式会社ヨシナリ林業		319-3361	茨城県久慈郡大子町頃藤3498-1	0295-74-1397
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由
製材・集成材事業者が海外事業者であるため

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
3	Ⅱ － 1	有限会社二和木材		020-0601	岩手県滝沢市後268-56	019-688-4643
7	Ⅱ － 5	田村森林組合		963-4603	福島県田村市常葉町西向字堂ヶ入62-7	0247-67-1101
34	Ⅱ － 9	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3-1-1	0823-71-7141
13	Ⅱ － 10	株式会社ザイエンス		100-0005	東京都千代田区丸の内2-3-2	03-3284-0501
3	Ⅱ － 11	協同組合さんりくランバー		029-2311	岩手県気仙郡住田町世田米字田谷20-5	0192-49-1661
3	Ⅱ － 12	有限会社稲村製材所		028-4303	岩手県岩手郡岩手町大字江刈内7-1-1	0195-62-4211
3	Ⅱ － 13	株式会社松田製材所		028-7301	岩手県八幡平市野駄21-255	0195-74-3437
3	Ⅱ － 14	三陸木材高次加工協同組合		029-2311	岩手県気仙郡住田町世田米字田谷14-2	0192-49-1088
3	Ⅱ － 15	有限会社高吟製材所		028-5402	岩手県岩手郡葛巻町葛巻12-24-6	0195-66-2941
8	Ⅱ － 16	有限会社野上製材所		319-3111	茨城県常陸大宮市山方1315	029-557-2600
4	Ⅱ － 17	石巻合板工業株式会社		986-0842	宮城県石巻市潮見町4-3	0225-96-3111
13	Ⅱ － 18	ホクヨープライウッド株式会社		113-0033	東京都文京区本郷1丁目25番5号	03-3816-3041
8	Ⅱ － 31	宮の郷木材事業協同組合		319-2205	茨城県常陸大宮市宮の郷2153-25	0294-70-3901
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅲ＞

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
13	Ⅲ － 3	日本製紙木材株式会社		101-8213	東京都千代田区神田駿河台4-6	03-6665-7500
34	Ⅲ － 9	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3-1-1	0823-71-7141
13	Ⅲ － 10	株式会社ザイエンス		100-0005	東京都千代田区丸の内2-3-2	03-3284-0501
3	Ⅲ － 19	株式会社　ヤマイチ		028-0041	岩手県久慈市長内町第２１地割５０番地１	0194-52-1010
14	Ⅲ － 20	ナイス株式会社		230-8571	神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央4-33-1	045-521-6161
13	Ⅲ － 21	ジャパン建材株式会社		136-8405	東京都江東区新木場1-7-22	03-5534-3711
1	Ⅲ － 22	株式会社テーオーフォレスト		040-0014	北海道函館市中島町38-8	0138-30-1188
11	Ⅲ － 23	株式会社ランバーテック		335-0002	埼玉県蕨市塚越6-6-13	048-433-0333
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
11	Ⅳ － 23	株式会社ランバーテック		335-0002	埼玉県蕨市塚越6-6-13	048-433-0333
1	Ⅳ － 24	佐藤木材工業株式会社		049-0101	北海道北斗市追分3丁目1番5号	0138-49-7800
4	Ⅳ － 25	ナイスプレカット株式会社　仙台工場		985-0844	宮城県多賀城市宮内1-10-1	022-389-8830
3	Ⅳ － 26	遠野木材加工事業協同組合		028-0502	岩手県遠野市青笹町中沢6地割1番地1	0198-62-0510
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜様式 2-2・Ｖ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
3	Ｖ － 27	光建築設計合同会社		020-0643	岩手県滝沢市外山284-1	090-1773-9526	○	
3	Ｖ － 28	有限会社タウンデザインクラブ		020-0132	岩手県盛岡市西青山三丁目22-14	019-601-7900	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）							15	○	○
3	Ⅵ － 19	90133	株式会社　ヤマイチ		028-0041	岩手県久慈市長内町第21地割50番地1	0194-52-1010	○	
3	Ⅵ － 32	90147	株式会社AD. MAX		020-0823	岩手県盛岡市門一丁目18番1号	019-624-5462	○	
3	Ⅵ － 33	90351	有限会社ホーム・リアノ		020-0053	岩手県盛岡市上太田金財104－1	019-656-2677	○	
3	Ⅵ － 34	90339	有限会社いわい		020-0756	岩手県滝沢市大釜高森42－16	019-686-2751	○	
3	Ⅵ － 35	90363	有限会社久保田工務店		020-0121	岩手県盛岡市月が丘1丁目29－40	019-641-1430	○	
3	Ⅵ － 36	90186	株式会社匠工房		020-0572	岩手県岩手郡雫石町西安庭第10地割31番地79	019-692-6186	○	
3	Ⅵ － 37	90342	有限会社エルカサ		020-0117	岩手県盛岡市緑が丘3丁目19番43号	019-661-1919	○	
3	Ⅵ － 38	90171	株式会社マイハウス		023-0002	岩手県奥州市水沢区水沢工業団地1丁目19番地	0197-22-8600	○	
3	Ⅵ － 40	90348	有限会社トーヨーホーム工業		020-0066	岩手県盛岡市上田四丁目14-12	019-606-7670	○	
3	Ⅵ － 41	90195	株式会社昭和建設		020-0145	岩手県盛岡市平賀新田字平賀23	019-646-5866	○	
3	Ⅵ － 42	90410	有限会社杢和工務店		020-0132	岩手県盛岡市西青山3丁目16－22	019-645-1365	○	
3	Ⅵ － 43	90156	株式会社ギャブハウス花巻		025-0091	岩手県花巻市西大通り1丁目10番9号	0198-23-7018	○	
3	Ⅵ － 44		リスハウスプラン		020-0757	岩手県滝沢市大釜風林391番地2	019-681-4677		○
3	Ⅵ － 45	90173	株式会社メイクホーム		020-0125	岩手県盛岡市上堂一丁目19番33号	019-646-4952	○	
3	Ⅵ － 46	90159	株式会社クラフト・ハウス		028-3621	岩手県紫波郡矢巾町大字広宮沢第5地割113－1	019-613-3477	○	
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
3	Ⅵ － 19	90133	株式会社 ヤマイチ	1 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
3	Ⅵ － 32	90147	株式会社AD. MAX	30 戸	30 戸	0 戸	1 戸	1 戸	2 戸	2 戸	1 戸	㎡	㎡	7以下	8以上	7以下	○	○	○
3	Ⅵ － 33	90351	有限会社ホーム・リアノ	3 戸	4 戸	2 戸	2 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
3	Ⅵ － 34	90339	有限会社いわい	8 戸	6 戸	6 戸	4 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	8以上	7以下	7以下	○		
3	Ⅵ － 35	90363	有限会社久保田工務店	1 戸	6 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
3	Ⅵ － 36	90186	株式会社匠工房	5 戸	4 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
3	Ⅵ － 37	90342	有限会社エルカサ	2 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
3	Ⅵ － 38	90171	株式会社マイハウス	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
3	Ⅵ － 40	90348	有限会社トーヨーホーム工業	10 戸	10 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
3	Ⅵ － 41	90195	株式会社昭和建設	2 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
3	Ⅵ － 42	90410	有限会社杢和工務店	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
3	Ⅵ － 43	90156	株式会社ギャブハウス花巻	2 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
3	Ⅵ － 44		リスハウスプラン	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
3	Ⅵ － 45	90173	株式会社メイクホーム	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○	○	○
3	Ⅵ － 46	90159	株式会社クラフト・ハウス	3 戸	3 戸	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
3	Ⅷ － 19	株式会社 ヤマイチ		028-0041	岩手県久慈市長内町第２１地割５０番地１	0194-52-1010
3	Ⅷ － 39	岩手ホームローン株式会社		020-0025	岩手県盛岡市大沢川原三丁目6番31-102号	019-651-2777
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称）かんちのいえ	（地域型住宅供給対象地域）岩手県　岩手県全域圏
2．グループの名称・結成年(必須)	（グループの名称）盛岡寒地住宅研究会	（結成年）1991　年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	06-0357-0062	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	・寒暖の差がある地域である。その為、冬季・夏季ともに室内温度環境を快適にし、数世代に渡って安心できる断熱性能を重視する。・平成28年基準の断熱性能とする。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	・日射、通風を考慮した間取り。・給排水管に凍害防止する措置(断熱層の内側に設置等)を行う。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	・夏季の日射取得を減らし、冬季の日射取得を得るために、軒の出を600mm以上とする。・通風を考慮したパッシブデザイン、また冬の玄関からの冷気流入を防ぐ区画を設ける。	◎
④ ①～③の背景	①の背景：岩手県内陸部は夏季に35度にもなる一方、冬季にはマイナス15度の日もある寒暖の差の大きい地域である。 ②の背景：夏の日射を低減し、夕方からの涼風を取り込む工夫は、以前から「南部曲がり家」で受け継がれている。 ③の背景：冬季に玄関からの冷風が、直接居間に侵入することを防止するため、玄関ホールや風除室等の区画が必要となる。	
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	・気密を高めると、室内にホルムアルデヒドがこもってしまう可能性がある為、吸収分解する石膏ボードを使用する。・団体として、未経験工務店の支援を行い、省エネ義務化までにすべての施工構成員が適応出来る体制をめざす。	◎

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：・軸組工法、2x4工法の業者が両方あるため、寸法の統一は行っていない。	
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：・建材の規格統一は石膏ボード(ホルマリン吸着タイプ)のみであるが、省エネ機器の取扱増加が見込まれる為、団体としての基準仕様を今後作成する。	◎
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：・メーカー選定を行い、仕様書カタログを作成したものを継続使用する。	◎
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：・グループ内のプレカット構成員にまとめて注文することで、コストを抑えている。 ・仕様書カタログにて記載したメーカーに価格協力してもらっている。 ・標準仕様である石膏ボードをグループ宛に見積を提出することで単価を抑えている。	◎
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：・エコキュート等の省エネ機器を標準仕様に設定することで合理化を図る。	○
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：・検討委員会を設け、上記の課題や仕様・施工性の問題点を協議し改善する。	◎
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある　→	内容：・推奨商品の選定と商品の勉強会を定期的に開催する。また、国の政策・制度の説明会を開催する。	◎
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある　→	内容：・グループ内で、防水工事に関する施工基準を作成し、基準にそった施工を行うようにする。	○
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある　→	内容：・地域型住宅の安全な施工のために、安全検査項目を決めて自主検査を行い、事務局に結果を提出する。	○
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある　→	内容：・消費者に理解されやすい表現を用いる。・木材は使用するリストを添付する。	◎
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある　→	内容：・グループPRパンフレットの作成、HPを作成し現場状況等の情報を提供していく。	○
c	① 週休2日制の導入の取組	□ ない	■ ある　→	内容：・年間休日カレンダーを作成する。 ・休日出勤がある場合は代休をとる。	○
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	□ ない	■ ある　→	内容：・実績のある施工業者の実体験等を、勉強会・研修会の際に発表してもらい共有する。	○
	③ 社会保険への加入	■ ない	□ ある　→	内容：	
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある　→	内容：・定期的に、グループ内で安全協議会を開催する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。					

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）かんちのいえ	（地域型住宅供給対象地域）岩手県　岩手県全域圏
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）盛岡寒地住宅研究会	（結成年）1991　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0357-0062	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：設計図書及び定期点検結果を住宅履歴情報機関に保存する。	◎
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容：情報機関より定期通知が届くので、定期点検の漏れを防げる。	◎
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：事務局で閲覧可能なため、事務局にて確認を行う。	◎
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：30年間の維持管理計画を作成し定期点検を行っていく。	◎
		②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：補修後は情報機関に内容を登録し、履歴を残す。	◎
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：定期通知が事務局にも届くので、施工業者に確認を行う。	◎
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	■ ない	□ ある →	内容：実施を検討する。	○
		③-2 DIY体験会等の実施	■ ない	□ ある →	内容：実施を検討する。	○
		③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：現場見学会時に相談会を実施。	◎
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある →	内容：推進委員会による維持管理研修を行う。	◎
	⑤	その他の維持管理の手法	■ ない	□ ある →	内容：施工業者が年1回訪問する。	○
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：・事務局は、施工業者が維持管理が困難になった場合 グループ内のいずれかの業者が引き継ぐ支援を行う。	◎
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：建築専門の弁護士に来ていただき、過去の事例等の勉強会を行っている。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			該当ありません。			

エ．グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：事務局指導のもと、施工経験工務店やメーカーと協力し技術研修会を開催する。	◎
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：性能評価機関の適合証を取得する。	◎
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容：事務局にて着工前に適合証を確認する。	◎
	③-1	需給計画の策定	■ ない	□ ある →	内容：今後増加が見込まれる為、需給計画を策定する。	○
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：定期的に施工勉強会を開催している。C値目標設定を検討。	○
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある →	内容：設計構成員はC値向上に向け施工工務店を支援する。	○
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　19		今年度の参加目標人数　3	◎
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　15		今年度の参加目標人数　3	◎
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：講習会開催の日時を未受講業者に事務局より連絡して参加してもらう。 また修了証にて受講確認を行う。	◎
c	①	新たな技術等の導入	□ ない	■ ある →	内容：ゼロエネ住宅において1次エネルギー消費量を低減させる為、新技術の勉強会を行う。 また、その効果を検証するためにデータの比較等を共有する仕組みを構築する。	◎
	②	新たな技術等の開発	■ ない	□ ある →	内容：該当ありません。	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			今後C値の測定や目標数値を検討していく。			○

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－３＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）かんちのいえ	（地域型住宅供給対象地域）岩手県　岩手県全域圏
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）盛岡寒地住宅研究会	（結成年）1991 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0357-0062	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	・主要構造材はKD材又は、集成材を使用。土台に関しては防腐処理材(非乾燥)やD1樹種の使用も可とする。 土 台：合法木材証明制度(国内・国外)、および岩手県産材認証制度(岩手県)　桧、米栂防腐、唐松集成 柱　：合法木材証明制度(国内・国外)、および岩手県産材証明制度(岩手県)　杉、唐松等 梁、桁：合法木材証明制度(国内・国外)、PEFC認証制度(国外)、FSC認証制度(国内)、および岩手県産材認証制度(岩手県) 杉、米マツ、唐松等 主要 構造材(土台、柱、梁・桁)で地域材50%以上使用。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：■ 使用していない　□ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	◎
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	・地域材(主に合法木材証明制度・岩手県産材証明制度)は以下の流れで証明する。 Ⅰ 原木供給 → Ⅱ製材・合板製造・集成材製造 → Ⅲ建材流通 → Ⅳプレカット → Ⅵ施工 Ⅰ～Ⅵは合法木材認証業者 岩 手県産材認証制度は岩手県産材認証推進協議会で認定を受けている供給業者がそれぞれ証明 ※上記は代表的な例のため、例外的に異なる場合がある。 ※ 合法木材証明に関し、海外事業者が含まれる場合等は合法木材の認定を受けている構成員による出荷であれば合法性の証明によって代替する。	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：　3か月に1回、地域材の在庫量を木材流通業者が調査し、グループ内で告示していく。	◎
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：　3か月に2回、地域材の価格を木材流通業者が調査し、グループ内で告示していく。	◎
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　見込み物件を事務局で集計し今後の使用予測をたて、告示していく。	◎
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　今年度の使用予定枚数(1畳換算)　100 枚	○
	①-2 和瓦の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：　今年度の使用予定枚数：　坪	
	①-3 襖の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：　今年度の使用予定枚数(3X6換算)　枚	
	①-4 障子の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：　今年度の使用予定枚数(3X6換算)　枚	
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　「南部曲がり家」で考えられていた、通風、日射を考慮したデザイン。	◎
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		・該当ありません。	

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	・被災地域において、生産された合板を床合板の過半量以上使用する。	◎
平成28年熊本地震の復興に資する取組	・畳を使用する場合は熊本県産い草を使っている物をなるべく使用する。	○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）かんちのいえ	（地域型住宅供給対象地域）岩手県　岩手県全域圏
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）盛岡寒地住宅研究会	（結成年）1991 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0357-0062	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

家の構造と仕様

①主要構造材（土台・柱・梁・桁）の過半以上地域材利用

夏期対策

②開口部による風通対策
③夏の日射遮蔽対策
⑥夏の暖気対策も併用

寒地の備え

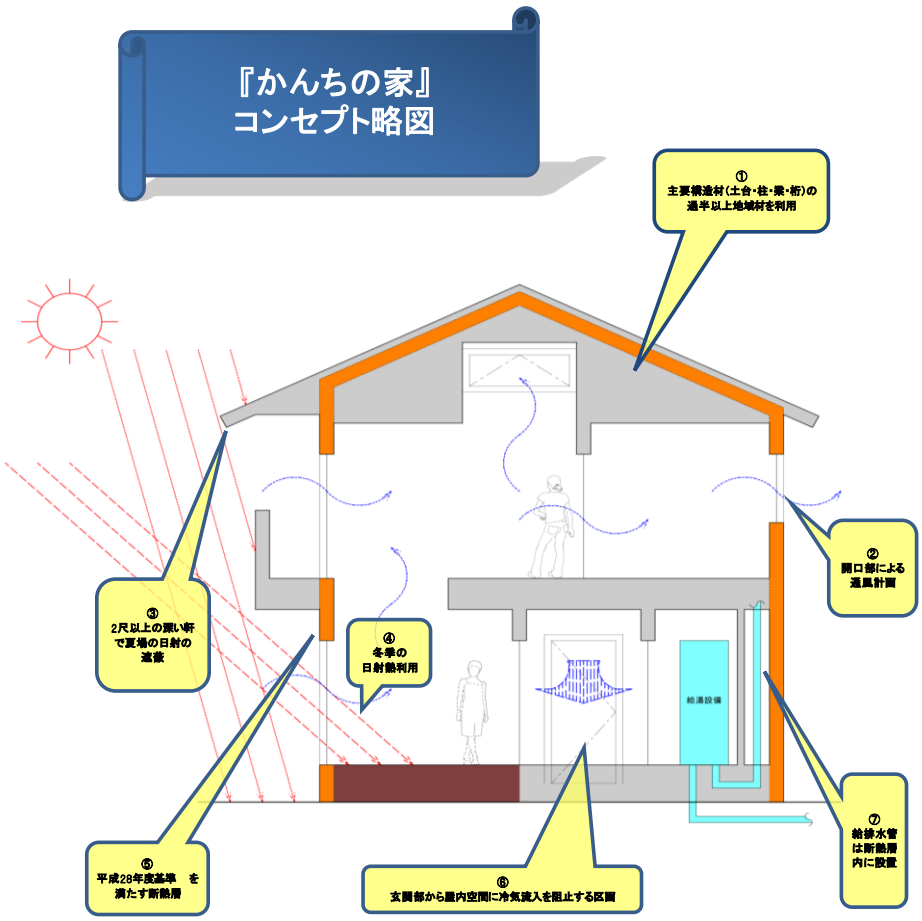
④冬季の日射熱利用
⑤外皮性能（平成28年度基準）
⑥冷気流入の阻止対策
⑦水道の凍結防止対策

維持管理の継続性

新築建設の施工業者
・当該施工業者が、維持管理継続が困難な場合、構成員内の業者が維持管理を引き継ぐ。（履歴共有化）

健康

○シックハウス対策
・ホルムアルデヒドを吸収する石膏ボードを使用



※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。